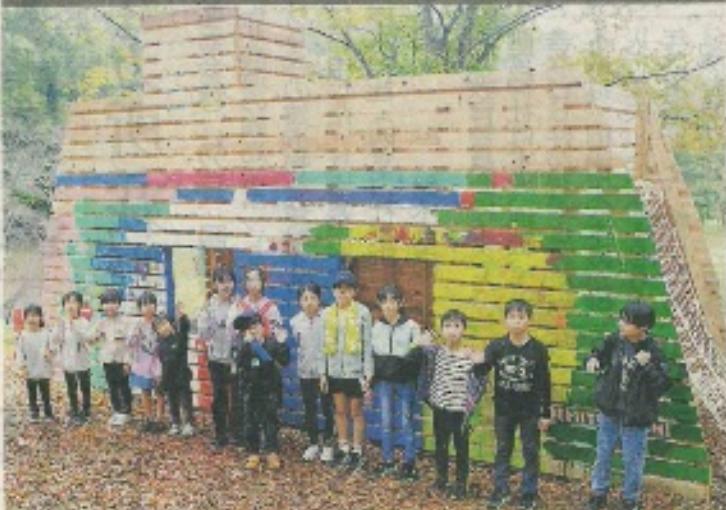


高砂

小学生デザイン秘密基地完成

遊び心満載、エアーズロックをイメージ



エアーズロックをイメージした秘密基地=いずれも高砂市阿弥陀町

猫や熊の顔を描き、くつろぎスペースも



愛らしい動物がデザインされた秘密基地

西砂市内の小学生らのデザインを基にした1つの「秘密基地」の完成式典が16日、同市阿弥陀町の「鹿島・扇平自然公園」であった。式典に参加した子どもたちはベンチなりで塗装して仕上げ作業を行った。設置された二つの秘密基地は1年間の期間限定で、子どもたちを中心には誰でも利用できる。

(伊藤真輝)

鹿島・扇平自然公園に一つ設置

同公園(54ha)内に上がる、市町村の奥地(約1万7千平方㍍)を行効活用しようと、2022年に地元住民による団体「高砂KIDS(キッズ夢PARKパーク)」が結成された。子どもたちに主張性や地域への愛着を育

んでもののつりと目的に、地の自然保護を地元小学生に教わった。

子どもたちで仕上げ塗装 1年限定で使用

巨大岩「ウルル(英語名エアーズロック)」をイメージした形状。複数の窓があり、はしごを上った先の2階部分の床は、一部がネットになっている。外側壁面に2階に上るためにボルダリングやネットが取り付けられ、遊び心が詰まつた秘密基地となる

て採用された米田西小3年の児童さん。秘密基地は2階建てで、オーストラリアの「ウルル(英語名エアーズロック)」をイメージした形状。複数の窓があり、はしごを上った先の2階部分の床は、一部がネットになっている。外側壁面に2階に上るためにボルダリングやネットが取り付けられ、遊び心が詰まつた秘密基地となる

た。「アツミデザイン賞」に輝いた畠谷ひなさん(米田西小)は、「大良心祐さん(いずれも根小学校)の秘密基地は、入り口部分が愛らしい猫やねの顔形になっている。床に木を使い、優しい感触が特徴」という。

完成式典終了後、子どもたちは早速、秘密基地の中を駆け回り歓声を上げていた。制作に携わった建築士会加古川支部の小西敏文支部長(67)は「ものすごく喜んでもらえた姿を実際に見られて何より。力を入れて作ったかいがある」と曰はる。

建築士会加古川支部が協力して採用された子どものデザインを参考に、画面を引き、現地でを参考に画面を引き、現地で建設して、オーストラリアの「ウルル(英語名エアーズロック)」をイメージした形状。複数の窓があり、はしごを上った先の2階部分の床は、一部がネットになっている。外側壁面に2階に上るためにボルダリングやネットが取り付けられ、遊び心が詰まつた秘密基地となる

た。「アツミデザイン賞」に輝いた畠谷ひなさん(米田西小)は、「大良心祐さん(いずれも根小学校)の秘密基地は、入り口部分が愛らしい猫やねの顔形になっている。床に木を使い、優しい感触が特徴」という。

完成式典終了後、子どもたちは早速、秘密基地の中を駆け回り歓声を上げていた。制作に携わった建築士会加古川支部の小西敏文支部長(67)は「ものすごく喜んでもらえた姿を実際に見られて何より。力を入れて作ったかいがある」と曰はる。